

第39号

# いきいきコミュニティ通信



## 地域安全対策部会＆通年事業部会共催 避難所運営ゲームHUGと炊出し

毎年、コミュニティでは3月に第二小の桜を見ることを兼ねた、人数制限のない料理教室を通年事業部会が開催しています。当初は、料理の煮込み時間を使って「軽スポーツ」を楽しんでいましたが、近年では、地域安全対策部会と共に、「消火器の使い方」や「AED講習」「電気・ガスが使えない…何を作る？」など防災を考える時間を持つようになりました。

平成30年3月24日(土)には、須恵第二小学校体育館を避難所と想定した「避難所運営ゲームHUG\*」と炊出しを想定した「豚汁・ごはん」を作り、終了後には、参加者全員で花見を兼ねての会食を行いました。



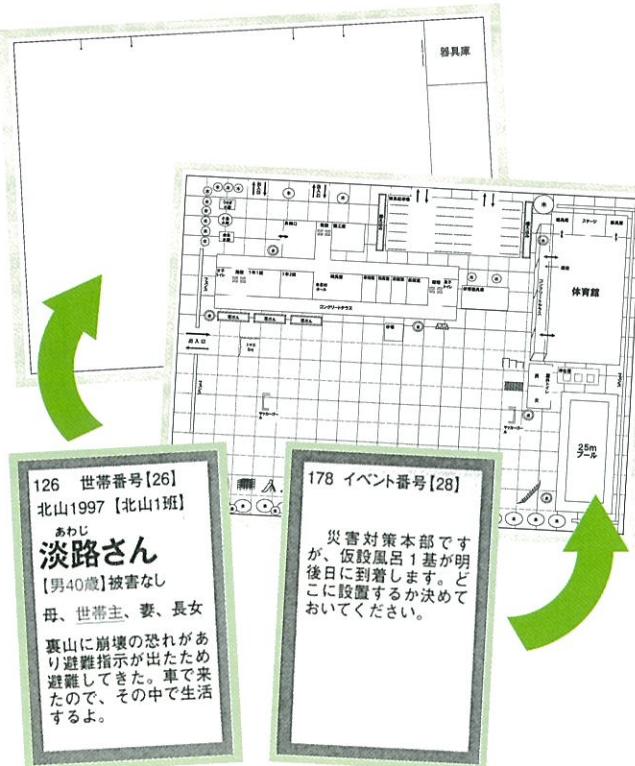
# 避難所運営ゲームHUGとは…

H…避難所 U…運営 G…ゲームの頭文字。「抱きしめる」という意味もあり「避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名づけられました。

これは、避難所の運営を皆で考えていくために静岡県が開発したゲームです。各班のテーブルには、避難所となる体育館図、運動場図、各教室図があります。避難して来た家族構成や年齢・病歴などが記されているカード。避難物資や設備(仮設トイレなど)が届く期日や数量などが記されたカード、災害時に想定される様々なことが記されたカードが読み上げ係によって渡されます。

避難して来た人たちを配慮しながら部屋割りを考え、炊出し場など生活空間の確保や取材対応といった出来事に対して、思いのままに意見を出し合ったり、話し合ったりしながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができるものです。

平成31年3月末に再度実施予定!



## いつ、どこで起こるかわからない災害に備えて…

すでに、昨年の朝倉を思い出させるような豪雨がわが町でも起こりました。いつ、どこで起こるかわからない…ということを実体験することとなりました。

地震や水害、土砂災害などに備え、コミュニティでは、「避難所運営ゲームHUG」や、「防災センターでの体験」などの活動をもしも…の時に少しでも役に立つよう事業に取り入れています。

是非一度は参加して頂き、心構えをお願いします。

### 非常持ち出し品 最低限用意しておきたいもの

#### ●貴重品

- 現金(小銭も)
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 免許証のコピー
- 権利証書
- 健康保険証のコピー



#### ●食品

- 飲料水(1人1日500ml×3本を目安に)
- 非常食・缶詰
- レトルト食品



#### ●生活用品

- 携帯ラジオ
- 携帯電話の予備バッテリー
- 懐中電灯(できれば家族1人に1つ)
- 乾電池(複数種類)
- ヘルメット
- 軍手または手袋
- 防塵マスク
- 救急医薬品(ばんそうこう、包帯、消毒液、体温計、胃腸薬、鎮痛剤、かぜ薬、解熱剤、ビタミン剤、ハサミなど)



- 持病の薬
- 多機能ナイフ
- 衣類・下着・防寒着・靴下
- 割り箸
- 紙皿・紙コップ
- 缶切り・栓抜き
- ライター・ろうそく
- 歯磨きセット
- ティッシュペーパー
- レインコート



# 推進会議(総会)

平成30年5月22日(火)  
アザレア3階・大会議室にて開催

総会では、議長(元いきいきコミュニティ事務局長・吉松清氏)の議事進行により平成29年度事業報告、決算報告をはじめ、平成30年度の事業計画(案)、予算(案)が審議され承認されました。

総会が終了し、平成30年度が新役員、推進委員と共にスタートしました。

## 平成30年度 役員

会長	渡邊 一征	
副会長	川上 愛	(子ども会育成会代表・城山)
副会長	鈴鹿 計也	(小学校PTA会長)
副会長	今泉 潤一	(中学校PTA代表)
副会長	森川 正樹	(小学校 校長)
副会長	藤 正次	(中学校 校長)
推進理事	藤田 憲二	(須恵区分館主事)
推進理事	檜垣 敏樹	(藤浦区分館主事)
推進理事	田仲 邦好	(城山区分館主事)
推進理事	林 徹	(長礼区分館主事)
推進理事	今泉 義光	(甲種木区コミュニティ部長)
推進理事	合屋 利博	(乙種木区分館主事)
推進理事	印藤 勝人	(旅石区分館主事)

## 顧問

各分館長(区長)  
社会教育委員

行政所管課  
まちづくり課  
社会教育課

## 事務局

事務局長 米倉 清美  
事務局員 国崎 薫  
事務局員 高武 龍彦  
(小学校教務主任)

## ぺったんフェア部会

部会長 今泉義光  
副部会長 田仲邦好  
補佐 今泉秀幸  
補佐 山本謙治

## 広報部会

部会長 檜垣敏樹  
副部会長 林 徹

## 通年事業部会

部会長 合屋利博  
副部会長 藤田憲二

## 地域安全対策部会

部会長 印藤勝人  
副部会長 今泉潤一

退任役員 副会長 藤田 隆雄 平成29年～ 1年  
副会長 稲永 慎一 平成29年～ 1年

\*お疲れさまでした。これからもご協力をお願いします。



## 【 お悔み 】

平成30年5月3日、城山区分館主事・田中昌一氏がお亡くなりになりました。平成27年度からいきいきコミュニティ役員として、一緒に活動して頂きました。平成29年度は、ぺったんフェア副部会長として各部門会議をはじめ「田んぼアート」「牛乳パックアート」の企画・準備において進行状況を心配し何度も事務局へ足を運んで頂きました。

今年度のぺったんフェアも一緒に…という思いで役員、部会員さんと行います。これまでのたくさんの心配り、ありがとうございました。田中昌一氏のご冥福を心からお祈り申し上げます。





# れいんぼー幼稚園



## 年中、年長合同調理実習

ふれあいさん主催の合同調理、おいしくいただきました。



## じゃがいも収穫

れいんぼー農園で収穫しました。



## PTA 主催のバレーボール

保護者全員でビーチバレーを楽しみました。





# れいんぼー保育園



『食べる力』=『生きる力』健康な心を育む、『食育』を楽しく学んでます♪

## みそづくり…… 親子でみそを作ったよ♪



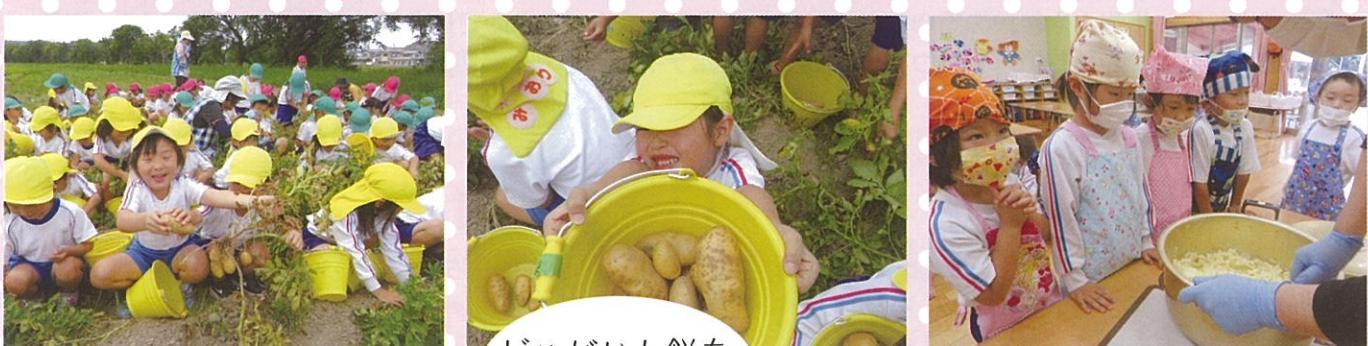
## ヨモギ団子……



## パン作り……



## じゃがいもほり……



じゃがいも餅を  
つかったよ～♪



予告

# 11月4日(日) ペットたんフェア開催

6月26日(月)今泉剛さん(甲種木区)の田んぼをお借りして5年生が田植えを行いました。今泉さん指導の下、印のついたロープに沿って苗を植えていきました。慣れない手つきで植えていた子ども達でしたが、慣れてくると楽しそうに作業を進めていました。

今回植えた苗が秋には収穫され、5年生の子ども達と地域の方の手によっておもちになります。お楽しみに!



## 広報部会・編集後記

関してはショックを受けた。過去には2011年3月、東北大震災が発生。地震・津波で死者行方不明者が2万人にもおよぶ大災害となった。

2005年3月20日には福岡西方沖地震。2016年4月には熊本地震が発生した。地震ではないが昨年7月の九州北部豪雨災害もあり多くの人々が被災した。今年に入って記憶に残る地震だけでも千葉・群馬・関西と続く。残念ながら日本は災害列島と言っても過言では無いのである。しかしわが身を振り返れば、「喉元過ぎれば熱さ忘れる」で、すっかり災害の恐ろしさを忘れている事に気づかされた。7月6日、携帯電話がけたたましく警報を吹鳴す。須恵町は大雨による避難勧告が出たと思ったら立て続けに避難指示へ。テレビ画面では広島・岡山・四国での水害の被害を伝えてくる、死者行方不明者合わせて200名以上に及ぶ。一方で避難指示が出ているにもかかわらず何もできない自分がいる。

そこで今回の「いきいきコミュニティ通信」のテーマを災害対策とした。我が町第二小校区ではさすがに津波は来ることは考えにくいが、地震・土砂災害・洪水の危険は十分考えられる、そこで通学路や近隣における危険個所のパトロール強化や普段の用心が多少なりとも被害を軽減できるのではと編集員全員で考えてみた。広報部員も年度が替わり新しい方も加わり、新たなコミュニティ活動の情報発信の場とするべく張り切っていますのでよろしくお願ひいたします。 部会長・檜垣



広報部会長・檜垣 副部会長・林  
れいんぼー幼稚園PTA代表・深田  
第二小代表・川口 事務局・国崎・米倉  
れいんぼー保育園保護者代表・稻永

6月18日、関西方面で地震があった。一瞬1995年の阪神・淡路大震災が脳裏をよぎる。震災規模では前回の震災には及ばなかったが、死傷者も多く心が痛む。特に小学校のブロック塀の倒壊による小学生の死亡記事に

関してはショックを受けた。過去には2011年3月、東北大震災が発生。地震・津波で死者行方不明者が2万人にもおよぶ大災害となった。

2005年3月20日には福岡西方沖地震。2016年4月には熊本地震が発生した。地震ではないが昨年7月の九州北部豪雨災害もあり多くの人々が被災した。今年に入って記憶に残る地震だけでも千葉・群馬・関西と続く。残念ながら日本は災害列島と言っても過言では無いのである。しかしわが身を振り返れば、「喉元過ぎれば熱さ忘れる」で、すっかり災害の恐ろしさを忘れている事に気づかされた。7月6日、携帯電話がけたたましく警報を吹鳴す。須恵町は大雨による避難勧告が出たと思ったら立て続けに避難指示へ。テレビ画面では広島・岡山・四国での水害の被害を伝えてくる、死者行方不明者合わせて200名以上に及ぶ。一方で避難指示が出ているにもかかわらず何もできない自分がいる。

そこで今回の「いきいきコミュニティ通信」のテーマを災害対策とした。我が町第二小校区ではさすがに津波は来ることは考えにくいが、地震・土砂災害・洪水の危険は十分考えられる、そこで通学路や近隣における危険個所のパトロール強化や普段の用心が多少なりとも被害を軽減できるのではと編集員全員で考えてみた。広報部員も年度が替わり新しい方も加わり、新たなコミュニティ活動の情報発信の場とするべく張り切っていますのでよろしくお願ひいたします。 部会長・檜垣

発行元

**いきいきコミュニティ事務局**

(毎週火・木・金 13:00~17:00開局)

**TEL 935-9771**  
**FAX 936-1200**

\* コミュニティ(広報誌含め)へのご意見、  
ご感想お待ちしております。

